

道徳科学習指導案

広島市立〇〇中学校
教諭 〇〇 〇〇

- 1 日 時 令和2年12月〇日(〇)
- 2 学年・学級 第1学年〇組
- 3 主 題 名 よりよい社会のために【C-(12)社会参画、公共の精神】
- 4 教 材 名 「あったほうがいい?」「あすを生きる1」(日本文教出版)

5 主題設定の理由

(1) ねらいとする道徳的価値

小学校での経験を経て、中学生のこの時期は、地域の清掃活動や行事、ボランティア活動への参加を通じて、よりよい社会を築こうとする意欲が高まる生徒も見られる。しかし、誰もが望むよりよい社会の実現について考える一方で、社会で起きている様々な問題について身近な自分自身の問題と考えることは十分でなく、「誰かが何とかしてくれたらいい」と人任せになってしまいがちである。

身近な社会(学級、学校、地域など)をよりよいものにしていくために、自分はどのような行動をとることができるかを考えることにより、社会の一員として、主体的に社会に参画し、その発展に寄与する態度を育てたい。

(2) 生徒の実態

(略)

(3) 指導にあたって

本教材は、ゴミ問題という現代的な課題を題材としている。街の中にゴミ箱がないことで起きるゴミのポイ捨てや、ゴミ箱があっても分別がされなかったり、ゴミ箱からあふれるほどのゴミが散乱したりする問題が起こっている現状から、ゴミ問題が起こる原因は、ゴミ箱の設置の有無だけではないことに気付く。

指導にあたっては、まず、ゴミ問題を解決するためには、罰則や監視カメラといった社会の制度に委ねるのではなく、1人1人が周りのことを考えて行動することが大切であることに気付かせたい。その際、この道徳的な課題を自分のこととして考えられるよう、事前に取ったアンケート結果を紹介し、「正しいこと」「そうあるべきと分かっていること」でも、行動に移せないことが多くあることを自覚させ、身近な校内のゴミ問題について考えさせたい。

さらに、ゴミ問題に限らず、現代社会で起きている様々な問題について、個人が自分にできることを主体的に考え、社会の一員としての自分に役割や責任を自覚し、社会に積極的に関わっていきこうとする態度を育てていきたい。

6 本時のねらい

身近なゴミ問題を考え、話し合うことを通して、社会に尽くす公共の精神について深く考え、よりよい社会の実現に努めようとする態度を育てる。

7 評 価

解決が容易ではない現代社会の問題に対して、よりよい社会の実現のため、自分なりに具体的な解決を目指す意欲が発言や記述に見られたか（全体、グループ、ペアでの発言、ワークシート）。

8 準 備 物

パソコン、テレビ、写真、ワークシート、事前アンケート

9 本時の展開

	主な学習活動	支援（◎）と評価（★）
導 入	<p>1 現代社会の課題について関心をもつ。</p> <p>今から見る写真のものはあったほうがいいか、ないとどうなるか、考えてみよう。</p> <p>2 場面絵を見て、智子の気持ちを考える。</p> <p>どのような気持ちになるか、こんな経験はあるか。</p>	<p>◎ 信号機やゴミ箱などの写真を見せて現代社会の課題について関心をもたせる。また、コンビニのゴミ箱が減ってきている写真を見せて、本時の内容につなげる。</p>
展 開	<p>3 資料を読んで話し合う。</p> <p>① 智子が考え込んでしまったことを整理する。</p> <p>ゴミ箱がないことで起こる問題は何か。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴミが散らかってしまう。 <p>ゴミ箱があることで起こる問題は何か。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンビニのゴミ箱に分別していないゴミが持ち込まれる。 ・パーキングエリアのゴミ箱に家庭ゴミが大量に捨てられる。 ・ゴミが増える。 <p>ゴミ問題が起こるのはなぜか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分勝手な人がいるから。 ・周りのことを考えない行動があるから。 <p>② ゴミ箱を設置するべきか考える。</p> <p>ゴミ箱を設置した方がいいか、しない方がいいか考えてみよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ箱がないとゴミが至るところに散らかってしまう。 ・ゴミ箱を増やしてもゴミ問題はなかなか解決しない。 <p>③ ゴミ問題を解決するためにはどうしたらよいか、どんな考え方が大切か話し合う。</p> <p>ゴミ問題を解決するためにはどうしたらよいでしょうか、どんな考え方が大切でしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ箱の設置も必要だと思うが、1人1人の意識が大切。 ・1人1人が周りのことを考えて行動することが大切。 	<p>◎ 教科書の写真を見せて、ゴミ箱があることとないことの影響について、イメージしやすくする。</p> <p>◎ ワークシートに記入し、ペアで考えを交流する。</p> <p>◎ ワークシートに記入し、考えを広げたり、深めたりするために4人組で交流する。</p>

	<p>4 自分の身近なことを考える。</p> <p>① クラスのアンケート結果を知る。</p> <p>② 校内やクラスの実態を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 生徒会執行部の立場だったら、どう思うだろうか。 </div>	<p>◎ 自分のこととして考えられるよう、事前にとったアンケート結果を紹介する。</p> <p>◎ 意識しているつもりでも、なかなか行動にうつせていないことが多いことを振り返る。</p> <p>◎ 校内の写真（分別されていないゴミ箱、床に散らばった消しゴムのカスなど）を見せ、実態を把握する。</p> <p>◎ ゴミ捨て場にいる生徒会執行部の立場で考える。</p>
<p>終 末</p>	<p>5 学校や地域、社会をよりよいものにするためには、どんな心構えや行動が大切か考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 学校や地域、社会をよりよいものにするためには、どんな心構えや行動が大切か考えてみよう。 </div>	<p>◎ ワークシートに記入する。</p> <p>★ 解決が容易ではない現代社会の問題に対して、よりよい社会の実現のため、自分なりに具体的な解決を目指す意欲が発言や記述に見られたか。</p>

10 板書計画

